



みず・まち・自然 エンジョイ!米子

広
報
よなご

4

2024
April
No.229



特 集

まちを守る消防団

まちを守る消防団



地域密着型の頼もしい存在

我々消防局の職員は災害時に備えて訓練を積んでいますが、適切な救助活動のためには、それぞれの地域の特性を理解する必要があります。そこで、地域密着型の消防団の皆さんと、どこに誰が住んでいて、どんな助けが必要かという情報を共有し、より良い救助につなげています。

消防団の皆さんには、雪が降ったとき、いち早く消火栓の回りを除雪していただいています。

そして何よりも、米子市の消防団はレベルが高く、火災のときに消防団の皆さんの初期消火があるのとないのとは、その後の消火活動の進み具合が全く違います。

消防団の皆さんは、地域にとっても消防局の職員にとっても、とても頼もしい、重要な存在です。



鳥取県西部広域行政管理組合消防局
米子消防署長
あだち けんご
安達 憲吾さん

消 防団員は、生業を持ちながら「自分たちのまちは、自分たちで守る」という使命感のもと、市民の生命・身体・財産を守るために活躍する特別公務員です。地域を災害から守るため、火災予防広報や防災訓練に取り組んでいます。また、火災の際は自宅や職場から現場に駆けつけ、消防隊員が到着するまでの初期消火や、消防隊員の消火活動の後方支援などに努めます。

米 子市消防団では約500人の団員が活動しており、女性や子ども、学生、外国人など多様な人材を受け入れ、地域防災力の向上をめざしています。このたびその積極的な活動が認められ、消防庁長官から「消防団員等地域活動表彰」を授与されました。

今 回は、消防団員の皆さんの日ごろの活動を紹介し、消防団活動のやりがいや魅力に迫ります。



教えて！消防団の活動

米子市で活動する消防団員の皆さんに、日々の活動について聞きました！



米子市消防団彦名分団
コープ グレアムさん
(イギリス出身・英語教師)

米子市消防団彦名分団
彦名地区を中心に消防団活動をしています。日々の活動を、SNS で発信中！



入団したキッカケは？

東日本大震災で、津波が来ることを住民に知らせるため鐘を鳴らし続けた消防団員のことをニュースで見ました。彦名分団に「入りたい」と相談したら、団長が快く迎え入れてくれ、とてもうれしかったです。英語教師をしながら、消防団員として活動しています。

消防ポンプ操法大会

設置された防火水槽から給水し、火点（かてん）と呼ばれる的にめがけて放水後、撤収する一連の動作の速さや正確性、規律の正しさを競います。



取り組んでいること

火災予防のためのパトロールでは、日本語で呼びかけた後、注意を引くために英語で呼びかけたりもしています。6月にある消防操法大会に向けて、4月・5月は毎週1回操法の訓練をします。大会では指揮者を務めます！

消防団活動は外国の方にもおすすめ

消防団に入ると、防災の知識を得られ、地域の人たちとも仲良くなることができ、日本語の勉強にもなります。外国の方にもぜひ入ってほしいです。

For foreign residents in Yonago, Shobodan is a good way to acquire knowledge to prevent disasters, make many friends in your community and learn Japanese. I recommend joining the Shobodan to all foreign residents in Japan.

入団したキッカケは？

団員募集のちらしを見て、放水訓練をしてみたいなと思い入団しました。

どんな活動をしていますか？

人命救助やロープワークの練習、規律訓練をしています。火災予防運動のときは、消防車で地域を巡回して、放送で呼びかけています。他には、団員同士の交流を深めるため、クリスマス会をしたり、彦名分団のバーベキューに参加したりしました。

ロープワーク

ひもやロープを使って物や人を結び付ける技術です。災害活動や人命救助の際に重要です。習得すれば、日常生活でも役立ちます！



もやい結び

入団してできるようになったこと

ロープワークで習った「もやい結び」が部活の試合時のテント設営に役立ちました。

今後の目標は？

ロープワークをもっと速く、完璧にできるようにしたいです。

入団を考えている方へ

火災や人命救助のとき、役立つ知識や技術をたくさん得ることができます。ぜひ一緒に活動しましょう！



彦名分団のバーベキューの様子



米子市消防団
少年消防クラブ
上田 綾さん
(中学2年生)

米子市消防団少年消防クラブ

小学生と中学生を対象に、防災に関する学習や、地域における防火啓発の活動をしています。体験入団も受け付け中です！



米子市消防団女性分団 分団長

みろした わかみ
道下 和香美さん
(物流業)

米子市消防団女性分団

18歳以上の米子市にお住まいの女性を対象に、防火啓発、防災知識の普及、救命講習などを中心に活動しています。防災について子どもにもわかるように楽しくお話ししますので、ぜひご依頼ください！

入団したキッカケは？

平成18年に、女性分団が新たにできるというのを聞き、友人と一緒に入りました。活動を通して地域貢献ができれば、という思いがありました。

どんな活動をしていますか？

防災のイベントなどで防火の啓発をしています。また、子どもたちに「自分の身は自分で守る」ことを教えるため、「ぼうさいダック」というカードを使ったり、最近では腹話術の練習もしたりしています。子どもたちが理解してくれと、とてもやりがいを感じます。

ぼうさいダック

子どもたちが災害時の「最初の第一歩」を学ぶためのカードゲームです。実際に身体を動かし、声を出して遊びながら学ぶことができます。



入団してできるようになったこと

救命講習は最初は難しく感じましたが、場数を踏むと少しずつできるようになり、現在では指導員の資格を取って教える立場になりました。

また、訓練のおかげで消火器を使いこなせるようになり、近所の草火事を消火することができました。

大雨で、自分が住む地域に避難所が開設されたとき、炊き出しでは中心になって動くことができました。

自分や家族を守ることができる

女性分団は、仕事や家庭優先で、負担がないように活動しています。

現在、20代から60代までの女性15人で活動しており、団員同士で楽しく交流できるのも魅力です。

自分自身、入団してから防災意識が高まりました。活動を通じて得た技術や知識で、自分や家族を守ることができるようになります。

入団したキッカケは？

学校の社会科の授業で消防団活動の紹介があり、彦名分団の人たちが来て説明してくださいました。当時はコロナ禍で、なかなか人と交流できる機会がなく、地域の人たちと仲良くなりたいと思い、友人と一緒に入団しました。

どんな活動をしていますか

救命講習を受けたり、放水訓練をしたりしています。火災予防週間には、彦名分団の消防車で火の用心を呼びかけています。

活動の魅力

普段はなかなか乗ることのできない消防車に乗ることができます。また、放水訓練の水の勢いは凄まじく、特に出初式の一斉放水は大迫力です！この迫力は、放水に参加する団員しか感じることができません。

入団してできるようになったこと

避難経路や備蓄に関することなど、防災意識が高まりました。加えて、もともとは人見知りなところがありましたが、活動を通じて、色々な人と話せるようになりました。

米子市消防出初式

毎年1月に、消防関係車両が警鐘を鳴らして市内をパレードした後、米子港ふ頭が集まり、海に向かって一斉に放水します。



米子市消防団彦名分団
学生団員

つかはら そら
塚原 空大さん

(米子工業高等専門学校5年)

学生消防団活動認証制度

消防団員として活動した学生に対し、「学生消防団活動認証証明書」を交付しています。就職活動の自己PRなどに利用できます。

**一緒にまちを
守りませんか？**

消防団活動についてもっと知りたい方や入団を希望する方は、米子市防災安全課にお問い合わせください。
團防災安全課 (☎ 23-5338)



ありがとう！

米子市国際交流員 退任のあいさつ

米子市国際交流員の申ナリさん(平成31年4月着任)と郝玉良さん(令和5年8月着任)がそれぞれの任期を終えて4月上旬に退任します。

韓国出身の申さんと中国出身の郝さんは、姉妹友好都市の韓国・束草市、中国・保定市とやり取りする際の翻訳・通訳のほか、小・中学校や公民館での語学や文化を伝える講演・講座の実施、外国人住民の支援など幅広い業務に携わりました。退任にあたり、2人にこれまでの活動を振り返ってもらいました。

囲まちづくり企画課 国際交流室 (☎ 23-5374)

감사합니다!

谢谢!

印象に残っていることは何ですか？

昨年の10月にあった米子市の姉妹都市である韓国・束草市への出張です。米子市の代表団だけでなく、がいな CON 公演団の皆さまとも一緒に韓国に行くことができ、とてもうれしかったです。また、向こうでは束草市の皆さまが想像以上に歓迎してくださり、その時感じた人々の繋がりや姉妹都市の絆は本当に言葉にできません。これは、実際に行かなければ一生わからなかっただろうと今でも思います。



米子のまちの好きなところは

何よりも人です。今まで自分の家族や友だちが何回か米子に来てくれましたが、みんな口を揃えて言ったのが“米子人(よなごびと)”の温かさでした。米子は派手な所ではありませんが、どこに行っても居心地が良く、長くいればいるほどその良さが染みてくるまちだと思います。日常に疲れた方々に、とてもおすすめしたいです。

米子の皆さんへのメッセージ

長い間、とてもお世話になりました。この5年間、いろんな状況にも挫けずずっとがんばれたのは、皆さまのおかげです。最初の頃は自分がうまくできるか不安もありましたが、初めての海外生活を米子で迎えることができたのはとても幸運だったと思います。今まで本当にありがとうございました。

申ナリさん

韓国・江原道(カンウォンド)原州(ウォンジュ)市出身



印象に残っていることは何ですか？

文化理解講座のために多くの小中学校を訪れましたが、どこの学校にも体育館やプールがあることが印象深かったです。加えて、小中学生が学校で豊富な献立と栄養のバランスがとれた給食を食べられることや、児童生徒たちが授業中に積極的に発言し、活気があふれている雰囲気が良いと思いました。子どもの個性を尊重しながら人材を育てることが、教育の理想的な姿だと思います。



米子のまちの好きなところは

ジョギングが好きな私にとっては、米子は空気がきれいでも寒さも暑さもあまり厳しくなく、一年中ランニングが楽しめるところが良いです。それに、10キロ完走してからの温泉はどんな疲れも癒されます。あと、中国の北部出身の私にとっては、麺類が幼馴染のような存在です。牛骨ラーメンをはじめ、おいしいラーメン店が多いのも、米子の好きなところの一つです。

米子の皆さんへのメッセージ

米子市民の皆さんはこのように自然が豊かな土地で生活ができてとても幸せだと思います。

今度はチャンスがあれば、家族を連れてまた米子に来ますよ。米子の皆さんもぜひ自分の目で本当の中国を見に来てください。私は中国で皆さんを待っています。

郝玉良さん

中国・河北(かほく)省邢台(けいだい)市出身



申さん、郝さん、また米子に来てごしないね。だんだん。